

## DVD に焼く

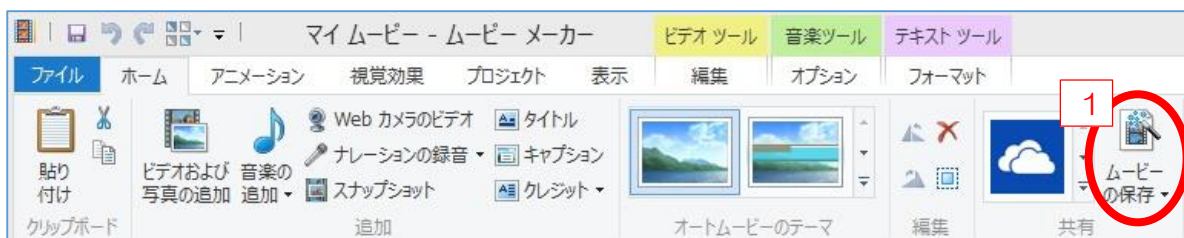
動画を家庭の大きな TV 画面で鑑賞出来るように DVD に焼く方法を説明します。通常の DVD-R は 4.7GB の容量があり 1~2 時間分の動画を収容出来ますから、複数の動画（ファイル）を収容し、好きな箇所から再生出来るようにチャプターを設定する方法を説明します。 動画作成・編集に関しては他の講座を参照して下さい。

### 1. 準備するもの

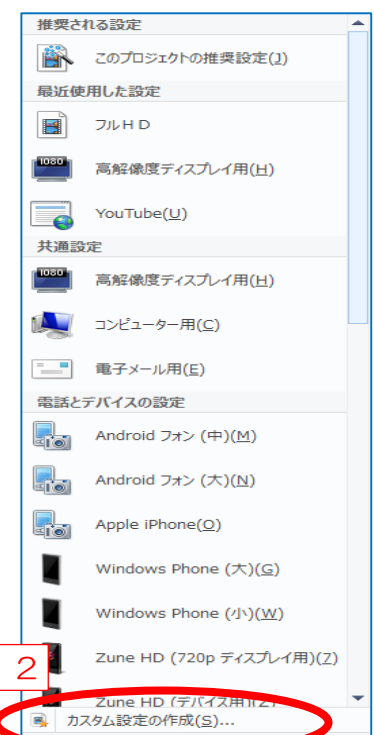
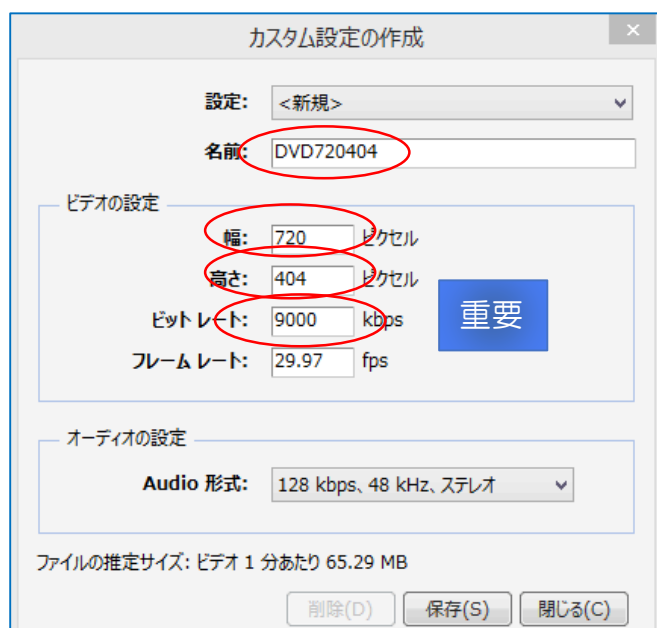
- ①動画数本（長いと処理時間が講習会時間内に終わらないので短いもの）。
- ②DVDFlick、及び、DVDFlick に追加組み込むテンプレート。会場後部 PC から入手。
- ③DVD-R（未使用のもの）。DVD-RW や BD（ブルーレイ）は不可。

### 2. 事前準備 1 ・DVD 用ムービーの保存

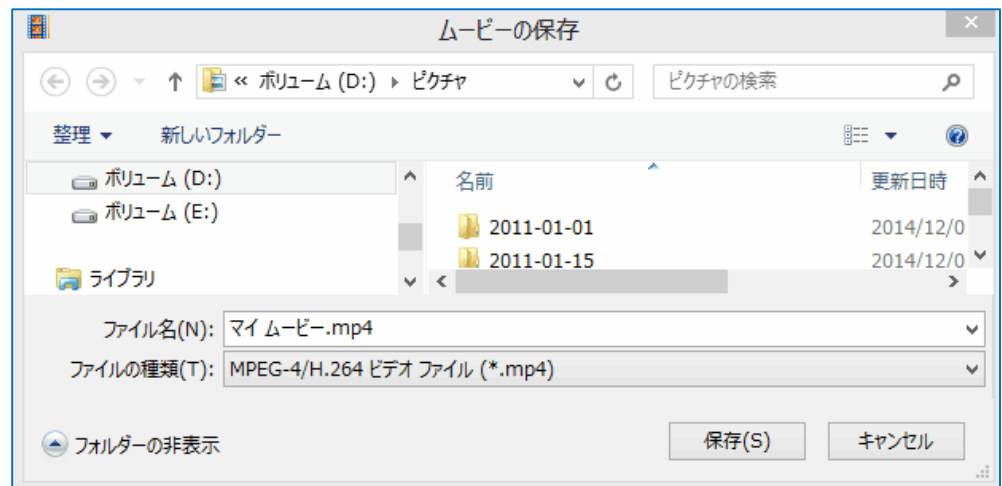
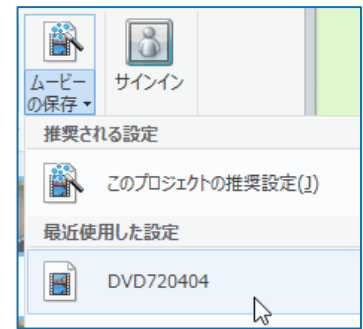
本項は前項記載の準備するものとしての動画の保存方法を説明するものですが、動画の容量によっては保存するだけで長時間かかりますから、講座での演習は行いません。事前に行っておいて下さい。



- ① ファイル[メニュー]→ムービーの保存
- ② カスタム設定の作成
- ③ 赤○部分入力



- ④ 保存をクリック
- ⑤ カスタム設定の保存ダイアログが表示される、そのまま保存
- ⑥ カスタム設定の作成ダイアログを閉じる
- ⑦ 再度ムービーの保存をクリック<sup>1</sup>
- ⑧ 設定した DVD720404 が表示されている
- ⑨ DVD720404 をクリック
- ⑩ ムービーの保存画面が表示される



### 重要

注意事項1：PC に日本語名を付けている場合はCドライブ（デスクトップ含む）を選ばない。Dドライブに kari などのフォルダを作成し、そこに保存する

注意事項2：フォルダ名までは半角英数値、ファイル名については日本語表記OKです。

- ⑪ 保存場所を選び、名前を付けて保存  
どこに保存したか確認してメモを残しておく

## 3. 事前準備2. DVDFlick のインストール

インストールは一度行えば再度行うことはありませんから簡単な記載に留め、不明部分は会場で直接指導します。

- ①会場後部 PC から dvdclick\_setup¥1.3.07.exe と dvdclick\_1.3.07\_b738\_jp\_pach\_r2 を入手する
- ②デスクトップに移動する
- ③dvdclick\_setup¥1.3.07.exe を実行する（表示に従い next ）
- ④日本語化のために dvdclick\_1.3.07\_b738\_jp\_pach\_r2 フォルダの中の実行ファイル dvdclick\_1.3.07\_b738\_jp\_pach\_r2.exe をダブルクリック
- ⑤ユーザーアカウント制御

### 重要

⑥32bit パソコンの人はそのまま  をクリック

⑦64bit パソコンの人は参照から Program Files(86) の DVDFlick を選択、それから  をクリック

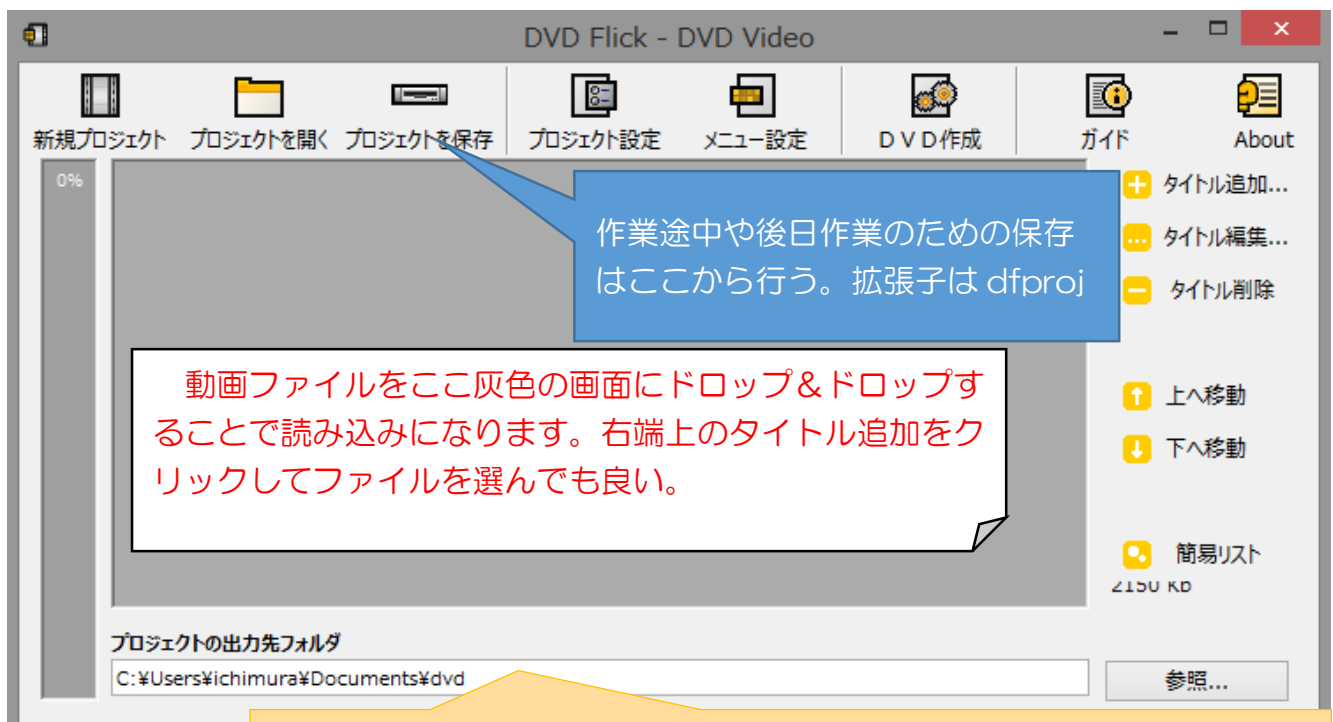
#### 4. 事前準備 3・テンプレート追加

DVDFlick に組み込まれているオープニング画面は種類が少なく賑やかなものがないので、新しいものを作成してみました。DVDFlick ソフトの中への挿入になりますので、指示に従った確実な操作を行って下さい。

- ①会場後部 PC から DVDFlick\_templates を入手する
- ②USB メモリの templates フォルダを開き、abuto\_kannon から turu までの 21 フォルダを選択、右クリックからコピーする
- ③エクスプローラから左側の Program Files¥DVDFlick¥templates をクリック
- ④右側の余白部分で右クリック、貼り付けをクリック

#### 5. 事前準備 4・DVDFlick のプロジェクトの設定

- ①DVD Flick を起動する
- ②DVD Flick の画面の説明



#### 重要

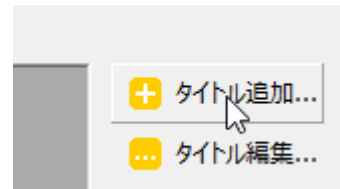
DVD に直接焼く機能はなく、一度 DVD 化したものを保存しておいて、次に DVD 焼き付けソフト ImbBurn を立ち上げて DVD に焼き付けるステップになる（自動処理）。その保存場所をここで指定する。  
**パス要注意：日本語名が入っていると次に進めません。Dドライブに kari などのフォルダを作って、参照から指定しなおす必要がある。**  
 （保存させない設定はない）  
 ここに他のデータを保存しないこと。DVD 作成段階でこのフォルダ内部は全てクリアされる仕組みになっている。

③プロジェクトの設定（最初に1回設定するだけ）

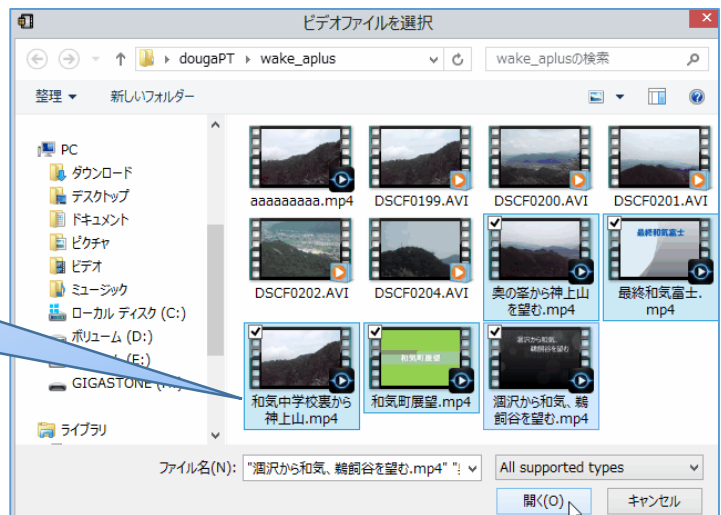
- ◆ 一般設定 エンコード優先順位 Below normal→Normal に  
スレッド数 自動検出なので触らない(CPUのスレッド)
  - ◆ ビデオ設定 ターゲットフォーマル NTSC このまま  
エンコード品質 Normal→Best  
ターゲットビットレート Custom  
カスタムビットレート 9000 重要  
詳細設定をクリック MPEG2 はコピーにチェック
  - ◆ オーディオ設定 このまま
  - ◆ 再生設定 最後まで再生したら最初からループ再生する→チェックを外す
  - ◆ 書込設定 書込完了後にディスクを自動排出する→チェックを入れる  
プロジェクトをディスクに書き込む チェックを入れる
- 既定値に設定をクリック。適用をクリック。

6. 動画を読み込む

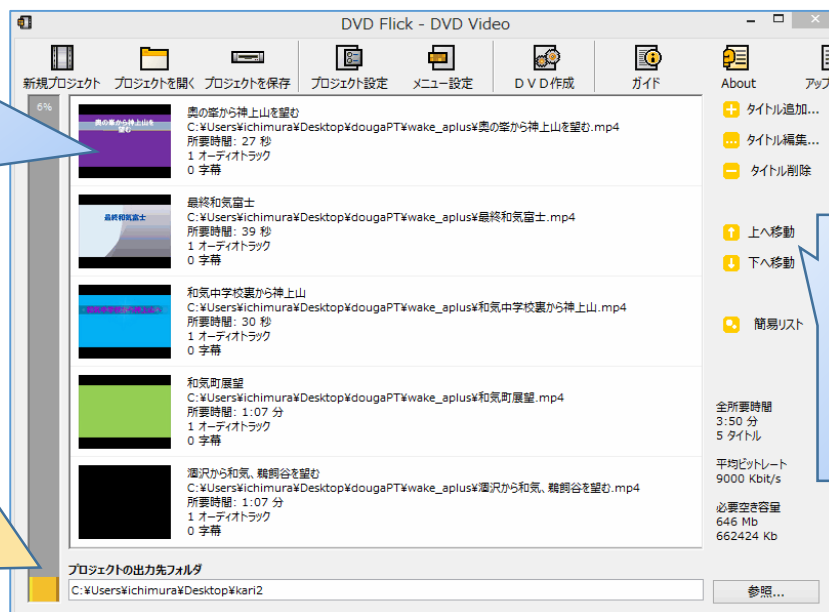
- ①タイトルの追加をクリック
- ②複数ファイルを選択→開く



ファイル名は日本語でも問題なく、且つ、チャプタ名がこのまま表示されることが確認出来ました。



このように表示される



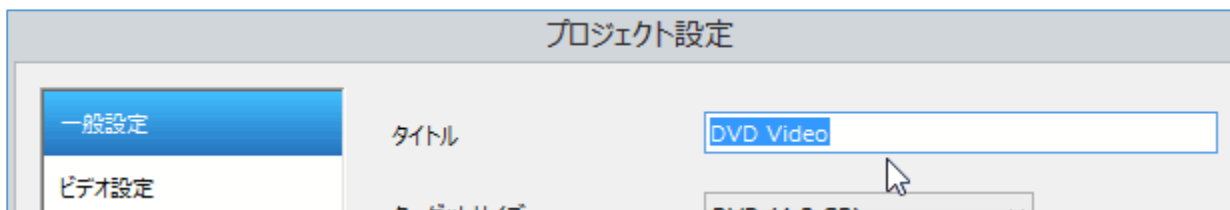
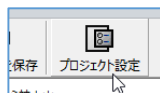
ここに表示された個々のタイトルがチャプタ単位になる

このグラフが100%になるまで動画を追加出来る

再生順序はタイトルを選んでから、上下移動ボタンで行う

## 7. DVD のタイトルを入力する

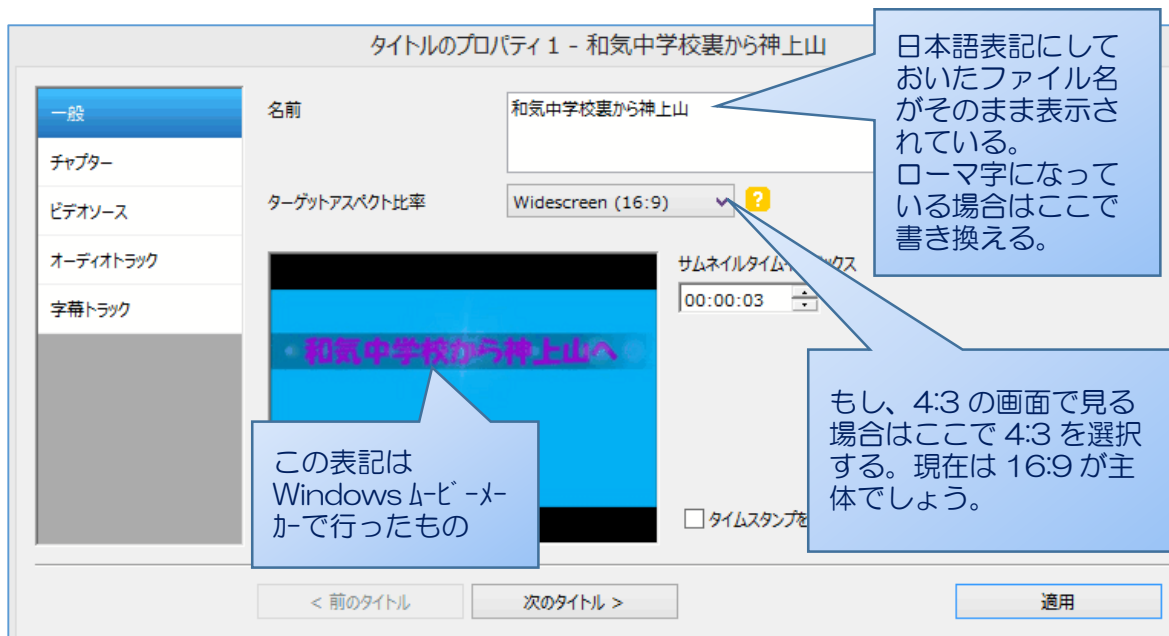
- ①プロジェクトの設定をクリック
- ②DVD Video を消して入力する（その入力文字がオープニング画面に表示される）



## 8. タイトル編集

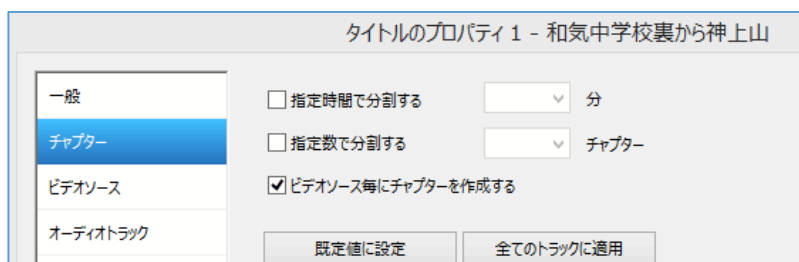
本項で云うタイトルは動画ファイルの意味です、ここでオープニング画面に表示させるチャプタ名と画面縦横比を触ることが出来ます。

- ①最初のタイトル（ファイル）を選択しておく
- ②タイトル編集をクリック
- ③タイトルのプロパティが表示される
- ④タイトルを修正する



## ⑤チャプター設定

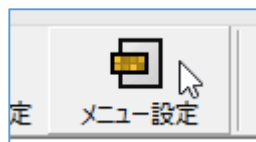
肝心なのは「ビデオソース毎にチャプターを作成する」にチェックが入っていることですが、標準でそうなっていると思います。他の設定は実験してもどう変化するか確認出来ていない。





### 9. メニュー設定

- ①メニュー設定をクリック
- ②下記画面が表示される



テンプレートの名前をクリックすると、右側にテンプレート画像が表示される。テンプレートを必要としない場合は None を選ぶ。

プレビューで少し大きな画面で表示され、チャプター画面をも見ることが出来る。ただし、ここから本編動画を見ることは出来ない。

そのテンプレート良ければこのボタンで確定する。

メニュー設定

None  
ajisai  
fujisan  
hana\_collage1  
hana\_collage2  
himawari  
Mosaic  
mountain  
Orange LED

プレビュー

**制作者**  
Dennis Meuwissen

**説明**  
Only the basics, in white.

**コピーライト**  
-

メニューの自動再生  
 字幕メニューを表示する  
 音声メニューを表示する

キャンセル      適用

今回追加したテンプレートは下記等の 21 種類



- ③プレビューを表示

メニュープレビュー

メインメニュー

title

メインメニュー

# 和気アルプス縦走

プロジェクト設定で付けた DVD の名前がこのように表示される

任意のフォント種類・サイズ・色への変更不可。ボタンも同じ。

このボタンクリックで直接本編再生開始される。ただし、この画面はメニュー表示限定であるために AudioTrack が表示される。無視する。

このボタンクリックで次のチャプター画面が表示される。

## ④チャプター表示

DVD 再生では選択したチャプターから再生することが出来る

タイトル編集で付けた名前がこのように表示される

画面が黒いために見えないのですが、この位置に最初のメニューに戻るボタンがあります

このボタンクリックで次のチャプター画面が表示される。

尚、ajisai/himawari/sibazakura/tulip 等ではメインとチャプターの画像を変えている。

⑤メニュープレビュー画面を閉じる：ESC キーもしくは画面上で右クリックすること閉じて、メニュー設定画面に戻ります。

⑥適用をクリック

## 10. DVD 作成（焼き付け）

①DVD 作成をクリック

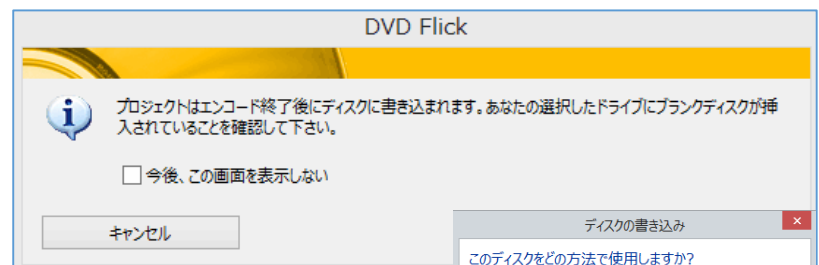


②警告が表示される：これは危険な表示ではありません。3頁で説明した出力フォルダに何か入っている場合に、それらは削除されるとの注意です。



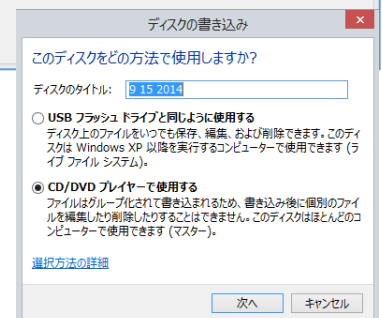
③はいをクリック

④DVD-R 挿入メッセージが出る。ここで DVD を挿入しても良いし、後で表示されるメッセージ段階でも良い。



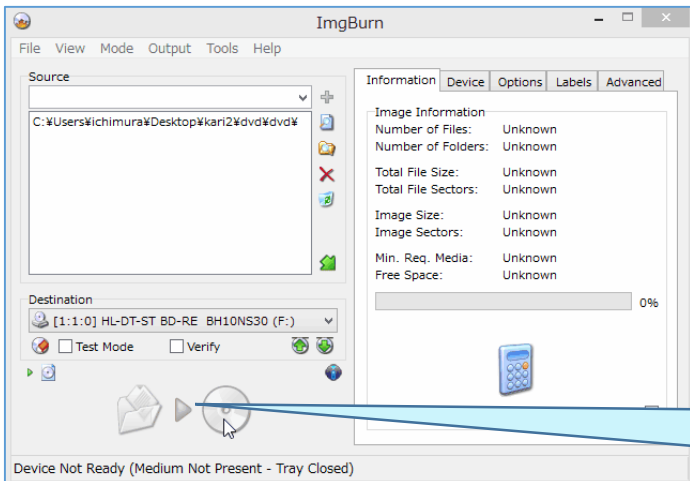
⑤OKをクリック

⑥DVD 挿入：右メッセージが出た場合はキャンセル、これは DVD を挿入したことによる Windows からのメッセージで DVDFlick からのものではない。



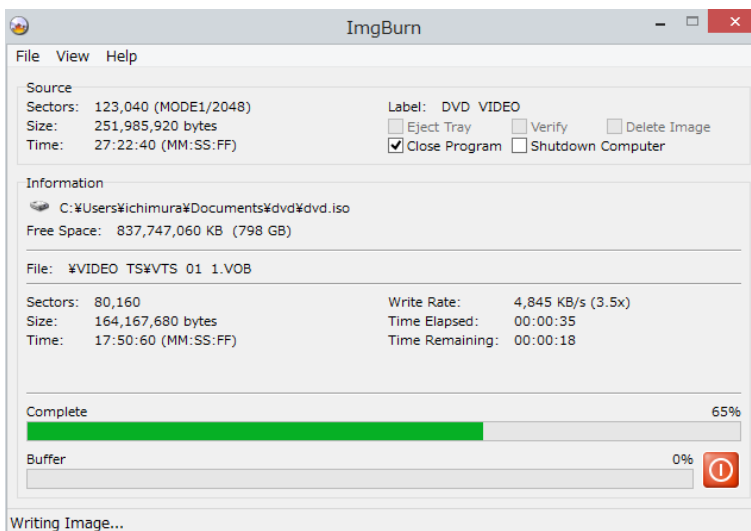
⑦処理状況が表示される

DVD 書き込み開始可能状態になり DVD がまだ挿入されていない場合は、下記画面が表示される。



DVD を挿入するとこの部分がカラー表示に変わり、クリックすることで書き込みが開始される。

⑧DVD化（オーサニング）が終了するとImgBurnが起動してDVDへの書き込みが始まる



⑨DVD書き込み完了

参考：再生時間 3.36分 mp4 72.9MBのものが、私のPCで処理時間 9.16分、容量は 239MB になっていました。  
PC 性能によって大きく違いますが、これが 1 時間ものとなると、比例計算で 160 分となります。時間に余裕のあるときに行うようにして下さい。





完成した人から順に会場の DVD プレイヤーで再生してみましょう！

**重要**

出来上がった DVD は PC では再生出来ないのが普通です。再生するための専用ソフトが必要で、メーカー PC には DVDWin や PowerDVD などの専用ソフトがインストールされていることが多いのですが関連付けしないと自動再生しません。必要な方は自由時間に指導を仰いで下さい。再生ソフトが入っていない場合はフリーソフト Windows Media Plyer Classic Home Cinema を入れると良いでしょう。